

大野イトヨの会 イトヨ通信 第39号



発行 大野イトヨの会事務局
〒912-0054
福井県大野市糸魚町 8-44
本願清水イトヨの里内
Tel, fax (0779) 65-5104

謹んで新春のお祝辞を申し上げます

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、会の運営及び事業について、多大なるご協力並びにご理解を頂きましたことを心より御礼申し上げます。

大野市の大切な宝『イトヨ』の周辺環境は、様々な変化に伴い、保護における活動が多岐にわたってきております。私たちの大好きな「大野市」の環境のバロメーターである『イトヨ』が本年もたくさん育て頂ける一助となるよう、住みよい環境づくり推進事業を考え、多くの皆様と手を携え、頑張っていきたいと考えております。

何卒、皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

大野イトヨの会 会長 中村 圭吾

新春特別企画展 東郷靖司 吉兆・十二支の色紙絵 【開催中】

■会場：本願清水イトヨの里エントランス

■期間：1月11日（水）～2月12日（日）



平成28年度の大野イトヨの会 事業（イトヨの里共催）

- 6月19日 イトヨ観察会（イトヨ観察と七夕飾り）
- 7月 イトヨ通信第38号発行
- 7月 5日～ 雑魚駆除補助（2回）
- 7月16日～8月31日 イトヨの里 28 企画展
- 8月28日 東ティモール産アイスコーヒー振舞い
- 10月16日 イトヨ観察会（イトヨ観察とクラフト）
- 11月26日 イトヨ二次生息地調査（後日報告予定）
- 12月11日 イトヨクリスマス観察会
- 1月 イトヨ通信第39号発行

本願清水イトヨの里からのお知らせ

本願清水イトヨの里のホームページが新しくなりました。

※ URL <http://www.city.ono.fukui.jp/>

大野市 HP のトップ ⇒大野の魅力発信 ⇒本願清水イトヨの里
同 HP トップ ⇒子育て・教育⇒文化・歴史 ⇒本願清水イトヨの里
で検索してください。（新しい HP は、ウェブアクセシビリティの維持・向上を目指しています）

イトヨ通信 39号のカラー版は、イトヨの里 HP でご覧いただけます。

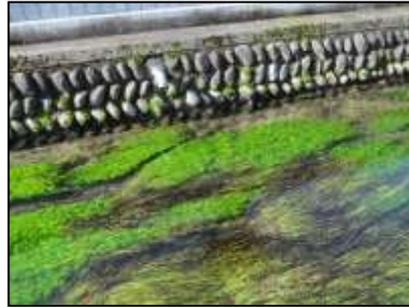


CWP協賛・東ティモール産コーヒ豆を使ったアイスコーヒーの振る舞い



イトヨの二次生息地調査を行いました【11月26日】

イトヨの二次生息地調査として、市内のイトヨの生息地数か所の現況調査を行いました。途中新堀川にも立ち寄りしました。秋晴れの下、新堀川の中・下流ではバイカモが蘇り、青々と茂っていました。これは義景公園整備の副産物であり、義景清水からの切れ藻が根付いたものですが、新堀川がきれいになった証でもあります。イトヨ生息地でもあり観光資源としても重要、大切にしたい場所です。なお、調査結果は後日（公開講座など）報告の予定です。（二次生息地 ⇒ かつて人為的に放流された場所）
 §バイカモ（梅花藻 *Ranunculus nipponicus* var. *submersus*・キンポウゲ科の多年草の水草で、冷涼で流れのある清流中に生育し、初夏から初秋にかけてウメの花のような白い花を水中につけます。）



12月1日よりイトヨの里にてマンホールカードを無料配布しています【4000枚限定】



← 表

→ 裏



※ カードにはイトヨの里駐車場入り口にあるカラーマンホールの緯度・経度が表記されています。

【北緯35° 58′ 33. 3″ 東経136° 29′ 25. 4″】

全国の累計カード数は、109 自治体 120 種類となっています。



かつては町中のいたるところに生息していたイトヨです。川の水がきれいになり、またあちこちでイトヨの姿を見ることが出来ますように・・・そんな思いも込められています。

大いにイトヨをPR！平成28年度 有終南小学校3年生 総合の学習 イトヨアピール隊 ～もっと知ってもらおう大作戦～ の活動ご紹介



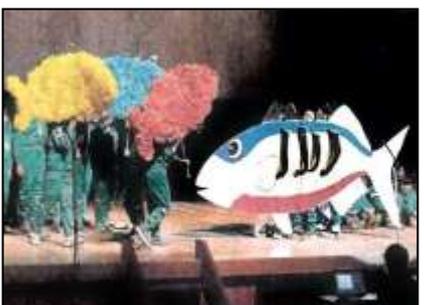
- 4月27日、イトヨの里に鯉のぼりならぬイトヨのぼりが届けられました。
- 3匹の大きなイトヨのぼりは磐座神社の掲揚塔に、小さな42匹のイトヨのぼりは本願清水に悠々と泳ぎました。(サギもびっくり！)



- 7月6日、イトヨの里の園路脇に向日葵の花壇が誕生しました。花壇の枠や石にはカラフルなイトヨが描かれています。夏休み期間中は毎日水やりの世話をしました。



- 8月、悠々と泳ぐイトヨと立派に育った向日葵
- 10月27日、ペットボトルのキャップ5,700個で制作したイトヨの壁面が贈呈されました。
- また、向日葵の種が入ったメッセージカード100組も贈呈され、来館者に配布しました。



- 12月1日、小雨の中の集めた落ち葉は60袋にもなりました。また、上下水道課からマンホールカードが手渡されました。

• 右の写真はふるさと学習発表会の写真です。

大野の水環境「感銘」

東ティモール大使視察



支授事業に漸進
東ティモールの大使視察団が、大野市立清水イイトヨの水環境を視察し、感銘を受けた。視察団は、大野市の水環境改善事業に高い関心を示し、今後の協力を期待している。

イトヨのぼり「里」入り

大野 有終南小児童の手作り

大野市有終南小学校の三年生十八人が二十七日、同市糸魚川の本願清水イイトヨの里に、イトヨ形のこいのぼりを「イトヨのぼり」を飾った。子どもたちの手づくりで、イトヨの里が多くなることで、変わらぬよさを伝えることを目指している。



長谷川幸治副校長にイトヨのぼりを贈る山田新太郎君と藤原美咲さん。大野市の本願清水イイトヨの里で。



中野清水守り続ける

守る義務 大野の児童が情
中野市清水の美しい水環境を守り続ける。児童たちは、水環境の大切さを学び、実践している。

昨年僕たちイトヨが紙面を賑わしました
今年もよろしくお願いたします

マンホール「下水道普及を」

大野市が児童に配布
マンホールカードの配布が完了した。児童たちは、下水道の重要性を学び、地域貢献の一助となる。



大野市光魚町の本願清水

イトヨの里で、企業展「清水のまち・大野を描く一瞥・水彩画展」が開かれ、市内の水環境愛好家グループによる作品が展示されている。8月31日まで。

「大野水彩画同好会」の5人が計25点を展示。観覧を納めに買った色づかいで、水に染められた四季折々の大野の風景を写し、心を癒やす作品が並び、大野の自然の美しさを表現している。

名水PR「下水道普及を」

マンホールカード 大野市が児童に配布
大野市が、児童たちにマンホールカードを配布し、下水道の重要性を伝える。カードには、下水道の仕組みや、きれいな水を守るための心がけが記載されている。



マンホールカードの配布を助ける。左から、山田新太郎君、藤原美咲さん、長谷川幸治副校長、大野市立清水イイトヨの里で。

話したため、実習が増える役に立てば、イトヨのぼりを作り、贈ることにした。子どもたちは、イトヨのぼりの布製のこいのぼりを使い、ひれを切ってイトヨの三本のどけに付け替えて、色を塗ったりして三匹のイトヨのぼりを完成させた。体長四五センチの小型で四十二匹作成した。

副校長で山田新太郎君や、敷下隆加さんらの代表が、長谷川副校長にイトヨのぼりを手渡し、こいのぼりの歌を歌いながらイトヨの里へ大魚の三匹を贈った。小魚四十二匹もイトヨの生息地「ロープ」を掛って設置した。

イトヨの壁面で歓迎

大野市有終南小児童 施設PRへ手作り
大野市有終南小学校の児童が、イトヨの壁面を歓迎する。壁面には、イトヨのイラストや、水環境に関するメッセージが掲示されている。

有終南小4年生は、大野の水について調査し、川の清掃活動や節水プロジェクトにも取り組んだことを報告。「冷たくておいしい水を守りたい」と、今後も水大切にすることを決意を表明した。和泉、下庄、小山もそれぞれ地域の自然や伝統を紹介した。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。

できた！イトヨ壁画見て

大野市有終南小
イトヨの壁画が完成した。児童たちは、壁画を通じて、イトヨの里の魅力を発信している。

校区の歴史、自然学習成果を発表

大野の5校児童
大野市内の3、4年生の児童が自分たちの校区の歴史や自然について学んだ成果を発表する。発表は、各校区の歴史や自然の魅力を伝える機会となった。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。

大野の豊かな自然

水環境を大切にする
大野市は、豊かな自然環境を誇る。水環境の保全と改善に取り組んでいる。